



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月10日

上場会社名 株式会社イワキ 上場取引所 東
 コード番号 6237 URL http://www.iwakipumps.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤中 茂
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 松田 健二 TEL 03-3254-2931
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	5,952	—	307	—	510	—	329	—
28年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 $\Delta 61$ 百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 -1 百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	44.00	—
28年3月期第1四半期	—	—

(注) 平成28年3月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成28年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	24,914	15,424	61.7
28年3月期	25,438	16,075	63.0

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 15,395百万円 28年3月期 16,048百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	78.80	78.80
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	33.90	—	33.90	67.80

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,499	1.8	666	$\Delta 12.6$	889	$\Delta 15.7$	608	$\Delta 21.3$	89.27
通期	25,506	2.7	1,722	12.3	2,152	8.0	1,588	3.9	232.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	7,484,370株	28年3月期	7,484,370株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	-株	28年3月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	7,484,370株	28年3月期1Q	-株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社を取り巻く経済環境は、国内では雇用環境において改善が見られるものの、個人消費は低迷し、円高の進行や設備投資の減速感等から企業収益も大きな改善は見られず、景気の足踏みが継続しております。一方、海外では、アメリカでの設備投資が軟調であったものの、個人消費や企業収益は堅調で、景気は引き続き拡大基調にあります。欧州はイギリスのEU離脱問題や難民問題、テロ対策などを抱えていますが、内需主導で緩やかな回復基調は継続しております。中国をはじめとする新興国経済は、一時の低迷から脱しているように見えますが、マクロ経済の先行きは依然不透明な状況が継続しております。

こうした状況の下、国内営業本部においては現場営業によるユーザーの囲い込みを図り、「競合に勝つ」を基本方針に活動してまいりました。その結果、主力6市場のうち、半導体・液晶市場、表面処理装置市場、新エネルギー市場は軟調であったものの、医療機器市場、水処理市場、化学市場においては主要顧客向けが堅調に推移したこと等により、売上高が37億18百万円となりました。一方、海外営業本部においては子会社、関連会社と連携して販売の拡大を図ってまいりました。その結果、アジア市場で回復が見られる表面処理装置市場と、欧州向けの新エネルギー市場が好調に推移しましたが、その他の半導体・液晶市場、医療機器市場、水処理市場、化学市場が軟調に推移したこと等により、売上高が10億99百万円となりました。

子会社であるIwaki America Incorporated(米国)は主力市場である水処理市場が好調で全体としては堅調に推移したこと等により、売上高が10億32百万円となりました。Iwaki Europe GmbH(ドイツ)はドイツ市場が引き続き牽引し、全体としては堅調に推移し、売上高が4億79百万円となりました。Iwaki Singapore Pte Ltd.(シンガポール)、IWAKIm SDN. BHD.(マレーシア)は大型受注物件が貢献したことにより、好調を維持し、売上高がIwaki Singapore Pte Ltd.で91百万円、IWAKIm SDN. BHD.で31百万円となりました。

製品別では、医療・分析用途向けエアポンプ、水処理市場向けシステム製品等が堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結売上高は59億52百万円となりました。利益面では、営業利益は3億7百万円、経常利益は5億10百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億29百万円となりました。なお、営業外収益として為替差益が88百万円計上されておりますが、主に過去に取得した外貨建債券が償還されたことによるものであります。

また、当社グループはケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は196億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ8百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が3億52百万円、電子記録債権が1億95百万円増加し、有価証券が4億69百万円減少したことによるものであります。固定資産は52億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億32百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が4億93百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、249億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億23百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は72億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億57百万円増加いたしました。これは主にその他が6億20百万円、支払手形及び買掛金が1億91百万円増加し、賞与引当金が3億62百万円、未払法人税等が2億44百万円減少したことによるものであります。固定負債は22億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円減少いたしました。これは主にリース債務が20百万円、繰延税金負債が5百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、94億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億27百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は154億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億51百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が2億60百万円、為替換算調整勘定が2億26百万円、その他有価証券評価差額金が1億76百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は61.7%(前連結会計年度末は63.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月13日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,727,118	6,079,500
受取手形及び売掛金	7,390,085	7,195,633
電子記録債権	1,021,204	1,216,850
有価証券	575,408	106,406
商品及び製品	1,976,735	1,847,739
仕掛品	3,204	103,833
原材料及び貯蔵品	2,289,258	2,313,178
繰延税金資産	502,951	494,957
その他	230,499	365,428
貸倒引当金	△27,625	△26,170
流動資産合計	19,688,840	19,697,357
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,605,913	4,601,104
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,453,920	△3,472,090
建物及び構築物(純額)	1,151,992	1,129,013
機械装置及び運搬具	2,125,158	2,127,342
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,887,150	△1,901,812
機械装置及び運搬具(純額)	238,007	225,529
工具、器具及び備品	1,495,223	1,496,019
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,267,717	△1,281,509
工具、器具及び備品(純額)	227,506	214,510
土地	1,051,883	1,049,819
リース資産	498,616	490,490
減価償却累計額	△291,543	△305,349
リース資産(純額)	207,073	185,141
建設仮勘定	9,277	14,731
その他	113,423	112,201
減価償却累計額	△42,025	△42,996
その他(純額)	71,397	69,205
有形固定資産合計	2,957,138	2,887,951
無形固定資産		
のれん	37,490	32,397
商標権	103,111	93,142
その他	92,942	104,112
無形固定資産合計	233,544	229,651
投資その他の資産		
投資有価証券	2,286,020	1,792,896
繰延税金資産	15,061	50,232
その他	257,660	256,341
投資その他の資産合計	2,558,742	2,099,469
固定資産合計	5,749,425	5,217,073
資産合計	25,438,265	24,914,430

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,886,904	4,078,901
短期借入金	833,470	754,920
リース債務	85,762	82,881
未払法人税等	394,520	149,729
賞与引当金	720,673	358,279
役員賞与引当金	—	19,035
製品保証引当金	92,157	106,903
その他	1,106,122	1,726,416
流動負債合計	7,119,610	7,277,068
固定負債		
長期借入金	300,000	300,000
リース債務	136,080	115,792
繰延税金負債	77,862	72,812
退職給付に係る負債	957,580	957,474
資産除去債務	201,923	202,420
その他	569,452	564,632
固定負債合計	2,242,900	2,213,132
負債合計	9,362,510	9,490,200
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,018,250	1,018,250
資本剰余金	638,250	638,250
利益剰余金	13,760,504	13,500,068
株主資本合計	15,417,004	15,156,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	371,039	194,289
為替換算調整勘定	501,419	274,826
退職給付に係る調整累計額	△240,899	△230,453
その他の包括利益累計額合計	631,559	238,662
非支配株主持分	27,191	28,998
純資産合計	16,075,755	15,424,229
負債純資産合計	25,438,265	24,914,430

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	5,952,121
売上原価	4,007,852
売上総利益	1,944,269
販売費及び一般管理費	1,636,722
営業利益	307,547
営業外収益	
受取利息	7,014
受取配当金	15,026
持分法による投資利益	78,737
為替差益	88,649
その他	23,135
営業外収益合計	212,562
営業外費用	
支払利息	4,500
その他	4,734
営業外費用合計	9,234
経常利益	510,875
特別損失	
固定資産除却損	53
特別損失合計	53
税金等調整前四半期純利益	510,821
法人税等	179,072
四半期純利益	331,749
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,417
親会社株主に帰属する四半期純利益	329,332

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	331,749
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△176,749
為替換算調整勘定	△151,430
退職給付に係る調整額	10,445
持分法適用会社に対する持分相当額	△75,772
その他の包括利益合計	△393,506
四半期包括利益	△61,757
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△63,564
非支配株主に係る四半期包括利益	1,807

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

当社グループはケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。